

事務局だより

(公社)羽曳野市シルバー人材センター
〒583-0871
羽曳野市野々上4丁目5番12号
TEL 936-11500
FAX 936-11511

「ハの歳を超えても活躍できる組織作り」 シルバー人材センターの決意と支援の要望

◇山入端市長に 要望書を提出

令和8年7月22日(水)午後1時から市長会議室において、塩見理事長 寺元理事長補佐 佐々木事務局長が山入端市長と伊藤副市長に面会し、安定的な事業運営に関する要望書を塩見理事長から山入端市長に手渡されました。



山入端市長 右と要望書を手渡す塩見理事長 左

◇要望書 概要

要望書は令和8年度全国シルバー人材センター事業協会の定時総会にて決議を受けたものです。企業の70歳までの就業機会の確保が努力義務化等の影響を受けて、会員の高齢化が進むなど、センターの取り巻く事業環境が一段と厳しい中ではあります。が「新たな仲間づくり計画」に基づき、果敢に進めていく決意が表されています。

また、束の要望は、国の補助金と同額以上の補助金の交付、センターの事業の発注、新たな契約方法の対応など、安定的な運営が可能となるよう、支援を強く要望したものです。

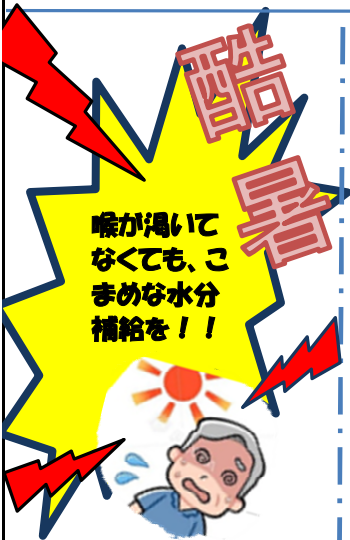
今後、羽曳野市に協力をいただきたながら、シルバー人材センターでは、企業退職者層への働きかけの取組みを強化するなど、80歳を超えても高齢者が自分らしくいつまでもいきいきと活躍できる就業環境の整備を、積極的に推進していきます。

第1回全部会会議の報告

令和8年7月24日 金 午後2時より事務局3階会議室において31名が集まり第1回全部会会議が開催されました。全部会は安全委員会、就業開拓部会、家事援助部会、広報部会の各部会員が一同に介し協議を行う場です。協議内容は①各部会員の紹介 ②各部会からの令和8年度の活動方針の報告 今後の実施事業の報告 ③部会間の連携を図るため部会間における要望 ④会員拡大について 状況分析報告や令和8年度に取組む事業の確認。各部会による会員拡大の取組みが新規加入に着実に実を結んでいることが資料から確認されました。これからも各部会による積極的な取組みで、新規会員を増やして行くことを確認し、会議が終わりました。

無料セミナー

●相続 終活のための準備講座
相続 終活のための講座です。税理士による相続や税に関する相談もできます。希望される方は事務局までお電話ください。日時 8月27日 本 午後1時30分より 場所 事務局3階研修室



「シルバー羽曳野」の発行について



■「シルバー羽曳野」夏号発行
「シルバー羽曳野(夏号)」と8月号「事務局だより」を併せてお配りしています。会報誌には投稿いただきました原稿や作品が掲載されていますので、ご覧ください。また、掲載にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

■新春号に向けた 原稿や作品の募集

新春号に向けた記事等の募集を開始します。原稿は特にきまりはありません。仕事のこと、楽しかった思い出話、旅行記等なんでも結構です。作品も募集します。是非応募してください。

《募集するもの》

- 年男・年女コーナーに掲載する来年の干支末(ひつじ)年の方の投稿文
- 俳句・川柳・短歌・詩
- 随筆・感想文・紀行文
- 書画・写真・イラスト

締切り10月15日(木)
事務局まで提出してください。

事務局人事異動

新規採用職員の紹介
和田 尚也(わだ なおや)
令和8年7月から採用



よろしくお願いします！

☆8月の安全標語: そんな運転で良いのですか 子供達がみていますよ 吉岡 恵さん